

ビューポイント



最上川三難所「基点」より遠く霊峰「葉山」を望む

～日本三大急流 最上川～



ごめん
基点（三難所）



みかのせ
三ヶ瀬（三難所）



最上川舟下り（大槇共栄付近）

里の名水・やまがた百選



すずえでん
清水衛殿

樽石川源流にあり、ブナ原生林の中腹より多くの伏流水が湧き出し、苔むした岩の間を流れる。

いたや清水

樽石大学入口には、上流のニノ沢付近の湧水を引いている豊富な水があり汲むことができる。また、樽石大学は卒業のない大学として県下に知られる。平成2（1990）年開校。



祭り と 賑わい



白鳥十郎長久公碑前祭

村山市戸沢地域に白鳥城を築いた白鳥十郎長久。白鳥城跡近くに、地元住民らが長久の顕彰碑を建立。7月に碑前祭が行われている。



夏まつり

平成27年より盆踊りや花火、各団体の演奏や演舞、抽選会などが行われている。8月開催。



ひっぱりまつり

“ひっぱりうどん発祥の地”といわれる村山市戸沢地域。参加者みんなでひっぱりうどんを食べる「ひっぱりまつり」は、毎年2月開催。



センターまつり演芸大会

戸沢地域の伝統的行事。地域の団体や個人が踊りや演奏、歌などを披露し、多彩な演芸で大会を盛り上げる。3月開催。



グラウンドゴルフ大会

平成20年から始まった大会で、シニア層を中心に活発に行われている。7月開催。

村山戸沢の果物



さくらんぼ（佐藤錦）



スイカ



桃



シャインマスカット



ラ・フランス



りんご（ふじ）

戸沢地域は季節ごとにみずみずしい果実が収穫できる果物の宝庫。

表紙の 写真

上>白鳥不動尊（白鳥山・長学院 高德寺）への入口。かつて白鳥氏の歴代守り本尊とされていた白鳥不動尊。宮下郷の居館内で護持尊崇されていた。その後、弓田に安置され現在の場所に移築したのは、大正10年である。
下>樽石川上流部の渓谷に位置する「白蛇の滝」。滝壺のすぐそばで、ダイナミックな滝の姿を見ることができる。滝主の白蛇伝説、底なし滝壺などのいわれも残る。

発行

村山戸沢まちづくり協議会
（戸沢地域市民センター内）

〒995-0201

山形県村山市大字長善寺 1675 番地

TEL・FAX 0237-56-2111



村山市



戸沢地域市民センター

（2021年10月発行・2025年2月更新）

悠久の歴史
息づくまち

村山
戸沢

白鳥不動尊



樽石川上流「白蛇の滝」

発行：村山戸沢まちづくり協議会



戸沢小学校、白鳥城址など戸沢中心地を望む



冬の白鳥城址



桜の丘にそびえたつ戸沢小学校



基点文殊院

卯年生まれの人への守り本尊であり知恵を司る仏としても知られていることから、正月の初詣には一般の人だけでなく、多くの受験生が合格祈願に訪れる。昭和57(1982)年建立。



くまのかんじんじっかいまんだら
熊野観心十界曼荼羅

(長学院、松念寺 所蔵)
江戸期に作られた宗教絵画。熊野信仰の普及に努めた女性宗教者が持ち歩いたとされ、全国で約60点が確認されている。



浄土双六

(長学院 所蔵)
現世(人生)を振り出し、浄土(来世)を上がりとする双六。発見例は全国で3点のみ。



村山市文化財 (有形・無形民俗)



宝篋印塔

白鳥宮下地区の宝篋印塔は鎌倉時代に仏塔として建立されたといわれているが、白鳥公の供養塔ではとの説もある。



稲下鹿子踊

稲荷神社に伝わる鹿子踊で、江戸時代に冷害で飢饉が頻発するなか、天保11(1840)年に豊作を祈願するねらいで始まったとされている。



六面幢

南北朝時代～室町時代に建立されたものといわれている。六面幢に刻まれた地藏(現在は消失)は厄除けとして信仰されている。



双盤念佛

松念寺の双盤念佛は宝暦年間(1751～1764年)に始まったとされ、秋の実りを御仏や御先祖に感謝する十夜法要で行われる。



垂石山 林昌寺



永享3(1431)年、谷地の定林寺第3東伝照光大和尚の建立と伝わる。

積徳山 政善寺



戸澤村初代村長が一人息子と孫娘との死別を供養するため、大正9(1920)年創立。

歴史を楽しむ

羽黒神社



明治6(1873)年村社に列し、同7年同境内にある御嶽・水口の両神社を合祀、羽黒神社となる。

稲荷神社



天明6(1786)年4月、京都伏見稲荷神社より稲荷大明神御分霊を受ける。

山神社



白鳥村荒屋敷に鎮座し、明治6(1873)年8月村社に可列。昭和5(1930)年9月27日、弓田集落より現在地に移遷する。

長峯山 耕福寺



明応4(1495)年、経阿上人瑞和尚が大横長峯地区に開創。

白龍山 照覚寺



慶長9(1604)年創立。400年以上前の大樹として「シオジ」「ケヤキ」が現存している。

樽石神社



明治6(1873)年8月村社に加列され、神社例祭時に新成人による神楽祈願の行事を継承。

白山神社



大横村は明治5(1872)年、大横賢人3名が先達となり大田中に鎮座していた白山神社を袋町に移設した。

石田山 金覺寺



明応8(1499)年創立。嘉永元(1848)年に白鳥から現在地の樽石へ移転。

大白山・乗蓮院 松念寺



永仁2(1294)年創立。白鳥城主・白鳥公夫人の菩提寺。

宮下山 頓善寺



寛永11(1634)年創立。当初、頓善庵と号し、宮下村の山麓にあったと思われる。